

セキュリティ対応に伴う一部アクセス制限のお知らせ

平素より当社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

2026 年 10 月 21 日夜、プログラミング言語「PHP」における重大な脆弱性に対応したセキュリティ更新が公開されました。当社サーバーの一部でも PHP を利用しているため、**お客様への影響を未然に防止することを最優先とし、緊急の予防措置を実施いたしました。**

現時点（10 月 22 日 12 時現在）までにおいて、本脆弱性に関連する不正アクセスや情報漏えいなどの事象は確認されておりません。

実施した対策と影響

対策内容	PHP を利用している一部サーバーについて、最新版へアップデートするまでの間、外部からのアクセスを遮断いたしました
影響範囲	サービス毎の影響を下記に示します
アクセス制限開始日時	2026 年 10 月 22 日 9 時頃（日本時間）※現在も制限を継続しています。

サービス別の影響範囲

サービス	影響内容
当社ホームページ	通常どおり稼働しており、ご利用可能です
FIRA	通常どおり稼働しており、ご利用可能です
Connect	ブラウザからのご利用は可能です ただし、管理ツール／ダッシュボードはご利用できません スマホアプリはご利用できません
Energize	通常どおり稼働しており、ご利用可能です ただし、管理ツール／ダッシュボードはご利用できません
BUNSHIN	ブラウザからのご利用は可能です ただし、スマホアプリはご利用できません

アクセスできない場合は、状況を確認いたしますので、お手数をおかけいたしますが、担当までご連絡ください。引き続き、システムの安全性確保を最優先として、必要な対策および監視を継続してまいります。状況に

変更が生じた場合は、速やかにご案内いたします。お客様にはご心配とご不便をおかけいたしますが、安全なサービス提供のため、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

参考情報

- [IPA：PHP のセキュリティリリース公開予定について](#)
- [PHP：2026 年のリリース情報](#)
- [PHP Foundation：Upcoming Critical PHP Security Release](#)
- [ENISA：Joint statement on critical PHP vulnerabilities](#)
- [CERT-EU：Critical Vulnerabilities in PHP](#)